

# 安倍「教育改革」の下で 教育・教科書はどうなっていくのか

2014年 6月1日(日) 午後 1:30~4:30

京都教育文化センター 301号室にて

京阪「神宮丸太町」駅 5番出口を東へ300m南側

参加費：500円



昭和の戦争こと、『アジア・太平洋戦争』っていうのでしょうか、学校でそう教えてもらったわ。

今度の教科書検定で、わざとそのような言い方をしないようにさせているって、本当ですか？

領土をめぐるって、中国などと危険な状況が続いているのに、どう解決していくのか、教科書に書いてないって本当ですか？…いいの？

『ごちそうさん』のドラマでもやっていましたが、子どもが自分から兵隊さんに志願するようにさせられるの？



原発の危険性についてどんな風にも書いていますか？

道徳を教科にするって本当？どう変わるの？…通知表はどうするのですか？



政治家の勝手な思い込みで、教育委員会や教育の中身を変えていいのですか？

子どもに正しい市民道徳を身につけてほしいけど、『道徳』で身につくのですか？



みなさんいっしょに話し合しましょう。

4月の検定で、教科書はどう変えられたのでしょうか…？



**\*講演 「検定で教科書はどう書きかえられたのか  
～領土問題・戦争・環境・原発…～」**

**石山久男さん** (子どもと教科書全国ネット21 常任委員 元・歴史教育者協議会委員長)

**\*学校現場・研究者からの報告**

**「これが小学校『道徳』教科書だ」**